

保育だより

2026年 4月号

社会福祉法人いずみ会

幼保連携型認定こども園

つるた乳幼児園

園長 福澤 紀子

北津軽郡鶴田町大字鶴田字相原68-2

電話 0173 (22) 3765

55年目を迎えて

園長 福澤 紀子

本園は創設以来、「人格教育(本物の愛)」を根幹とし、四つのところ(あかるい・つよい・うつくしい・ただし)を教育・保育の柱として歩んできました。2026年度もこの揺るぎない理念を中心に据え、子ども一人ひとりの最善の利益を守りながら、体験を通して生きる力を育む保育を進めていきたいと思ひます。また、子どもの権利条約の精神を大切に、すべての園児への教育と福祉の保障、そして子育て家庭への支援を三本柱として、地域に拓かれた複合施設としての役割をさらに深めていきたいと考えています。

人口減少や地域の高齢化、自然災害の増加など、社会はますます不確実性を増しています。青森県が掲げる「こどもまんなか青森」「青森モデル」を本園も一緒になって、子どもが育つ環境を整えることこそが地域の未来をつくるという視点に立ち、地域の子育て基盤としての役割を果たしていきたいと思ひています。

2025年度は「となりの人を考える」をテーマに掲げ、互いに支え合う関係づくりを進めてきました。2026年度はこれをさらに発展させ「となりの人を思い、共に育つ～四つのところを日常に～」を重点目標としました。理念を掲げるだけでなく、日々の生活の中で四つのところを実践し、子ども・保護者・職員が互いに響き合う関係を育てていく一年にしたいと考えています。そのためには、まず人的環境の質を高めることが欠かせません。保育者自身が四つのところを体現し、子どもの行為の意味を丁寧に読み取り、最善の利益に基づき、関わりを徹底することが求められます。保育者同士が学び合い、支え合う文化を育て、資質向上を

図っていきます。また、体験を中心とした保育をさらに深めていきます。0歳からの積み重ねが非認知能力(情動スキル)を育てるという視点を共有し、失敗と成功を繰り返す体験の場を意図的に設計します。自然・人・ものとの出会いを豊かにする環境構成を進め、オープン教育・保育の実践を継続しながら、その効果を実証的に検証していきたいと思ひます。

保護者との協働・連携も重要な柱です。保育者が善き伴走者として寄り添う姿勢を大切に、園と家庭の情報共有を丁寧に行い、信頼関係を深めていきたいと思ひます。保護者参加型の行事や学びの場も企画し、家庭と園が共に子どもの育ちを支える関係を築いていきます。さらに、地域に拓かれた複合施設としての役割を強化し、高齢者やしょうがい児・者との交流を継続・発展させ、地域住民が自然に行き交う場づくりを考えています。地域の福祉・教育機関との連携を深め、災害時には地域の拠点として機能できるよう備えも整えていくことを考えています。危機管理体制についても同様に、自然災害・感染症・事故への備えを見直し、保護者との連携体制も強化していきたいと思ひています。

以上のように、つるた乳幼児園として55年目を迎え、2026年度は「四つのところ」を理念から日常の実践へと深める一年とします。子ども・保護者・地域・職員が互いに響き合い、「となりの人を思う」温かな関係が広がることで、地域全体が育ち合う場となることを目指していきたいと思ひていますので、本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

◆ 報 告 ◆

◎第5回 保育学校 2月27日(金)

年度末最後の保育学校で、新年度に向けた話し合いがされました。31名の参加でした。

◎成長を喜ぶ会 (入園説明会) 3月14日(土)

大勢の方に参加していただき、子ども達の成長を皆さんと一緒に喜ぶことができました。

◎2025年度 修了式 3月20日(金)

5歳児21名が巣立ちました。21名の子ども達の未来が、希望と喜びに満ちあふれたものでありますようお祈りします。

◆ 行 事 ◆

◎父母の会役員会 4月3日(金)

◎非常災害訓練 4月8日(水)

◎内 科 健 診 4月8日(水)

午後1時45分

◎交通安全訓練 4月15日(水)

◎ふれあいお花見会 4月22日(火)

◎保 育 学 校 4月28日(火)

※誕生会の日は、ことりさんのごはんは必要ありません。

※非常災害訓練、交通安全訓練、誕生会については、5月以降は給食献立表に記載致します。

◆ れんらく ◆

◎この「保育だより」は、園の行事予定、連絡事項、給食献立を保護者の方々にお知らせするために毎月発行します。よくお読みいただき、必要な事柄はお忘れのないようをお願い致します。

◎給食献立表につきましては、食品購入不能の場合など、予定を変更する場合があります。前日までにお知らせできる時には、変更した献立を、園の玄関に掲示致しますのでご了承下さい。

◎父母の会の規約により、会員または子どもが病気やケガのために入院した場合は、お

見舞いを、ご不幸があった場合は御香典を差し上げることになっております。園で知らずにいる場合もありますので、お気付きの方はお知らせ下さい。尚、規約によりお返し等のお気づかいはなさらぬようお願い致します。

◆ 消 息 ◆

◎成田彰子保育教諭・田村小春保育教諭 3月末で退職致しました。

● 子育て支援センターより ●

◎4月のリフレッシュタイム

8日(水)、15日、22日(水)

● 2026年度 職員陣容 ●

(2026年4月1日現在)

所属	職 名	氏 名	
おほしのくに	園 長	福 澤 紀 子	
	副 園 長	塩 見 依 理 子	
	主幹保育教諭	平 山 寿 子	
	主幹保育教諭	木 村 美 穂	
	保育教諭・事務長	渋 谷 治 美	
	保 育 教 諭	成 田 律 子	
	調 理 員 等	藤 田 眞 澄	
	調 理 員 等	松 江 三 恵 子	
	栄 養 士	川 村 真 美	
	保 育 補 助	山 田 陽 士	
こどりのくに	3・4・5歳児	指 導 保 育 教 諭	成 田 広 野
		保 育 教 諭	松 山 彩 乃
		保 育 教 諭	工 藤 公 子
		保 育 教 諭	野 田 郁 斗
		保 育 教 諭	野 上 恵 未
		保 育 教 諭	高 橋 真 祐 美
おはなのくに	0・1・2歳児	保 育 教 諭	山 内 美 穂
		保 育 教 諭	長 内 南
		保 育 教 諭	三 上 月
		保 育 教 諭	長 尾 さ くら
		保 育 教 諭	敦 賀 裕 子
保 育 教 諭	三 浦 愛 美		